



Vol.2

発行：
平成18(2006)年4月



目次

- 1 かわさきチャレンジ・3R推進中！
- 2 今日から120グラムのごみ減量にチャレンジしよう！
＜チャレンジ度チェックシート＞
- 3 チャレンジ3R特集
「資源集団回収事業を知っていますか？（その他1）」
- 4 お知らせ

😊「かわさきチャレンジ・3R」推進中！

川崎市では、地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指して、平成17年4月に「かわさきチャレンジ・3R（川崎市一般廃棄物処理基本計画）」を策定し、ごみの減量・リサイクルに向けた目標として、①ごみの発生抑制の推進、②リサイクルの推進、③焼却量の削減を目標とし、各目標に達成すべき目標数値を設定しています。今回は、「①ごみの発生抑制の推進」について、ご紹介します。

目標1 5年間で一人一日当りのごみ量を120グラム減らします。

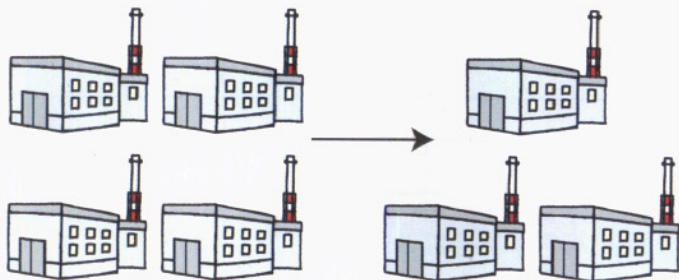


何をどのくらい減らせば120グラム減らすことができるでしょうか？（2ページをご覧ください。）

一人一日当りのごみ量が120グラム減ると…

☆3処理センター体制の実現☆

現在、4つあるごみ処理センターを3つに減らすことを目指します。



☆埋立処分場の延命化☆

市内で唯一の埋立処分場をより長く使うことができます。（川崎市の埋立処分場の残余年数は23年！）

